

信長が狂わせ、秀吉が恋焦がれ、利休が命をかけた

2名催行4名様まで  
お一人様料金、89,900～125,800円

## 美濃焼「桃山陶」作陶ツアー



八代目加藤亮太郎先生

美濃焼の里、岐阜県多治見市。

焼き物の世界で、脚光を浴びるきっかけは、  
茶の湯と政治権力を結びつけた織田信長が  
美濃での作陶を推し進めたこと。

のちに、黄瀬戸、瀬戸黒、志野、織部と名付けられた  
美濃の焼き物は「桃山陶」として  
豊臣秀吉や千利休ら武将や茶人をも魅了しました。

その時代から、いまへと受け継がれる美濃焼

1804年開業の幸兵衛窯は、  
人間国宝を輩出するなど、歴代の当主たちが黙々と  
美への探求を続けている美濃を代表する窯元です。

幸兵衛窯八代目、加藤亮太郎。

その作風は、桃山時代の茶陶の古格に迫りながらも  
みずみずしい感性とともに新たな世界をつくり出すもの、  
美濃を牽引する存在として国内外からも注目されています。  
そんな八代目に弟子入りし、陶芸と向き合う2日間です。



### プログラム日程

Day1	
1:100	多治見市、幸兵衛窯集合 座学1、館内見学 美濃焼の歴史や、謎とロマンに満ちた「桃山陶」、作陶の心構えを学びます。 (昼食)
13:00	作陶1 手捻り 茶道から見た「手捻り」について解説を頂きながら抹茶茶碗を作っていきます。
15:00	作陶2 ろくろ・たたら 円形の器を作るろくろ、粘土の板を使い成形するたたら技法を学びます。
16:00	座学2 高台について
Day2	
9:00	作陶3 高台付け 茶碗を安定して置くための土台となる高台は、作り手の意気込みや精神を表します。
11:00	作陶4 削り・仕上げ 全神経を集中して、400g程度まで削る作業は、手捻り作陶の醍醐味。 (昼食)
14:00	加藤亮太郎先生のお点前
16:00	解散

完成した茶碗は後日、ご自宅にお届けします。

◇このプログラムの料金には、表記の作陶プログラム、昼食2回が含まれています。宿泊、夕食、交通費は含まれておりませんので自己手配が必要です。プログラムの実施日については10月以降を予定しています。詳しくは、Infinity-Mugen <https://www.infinitymugen.com/> のお問合せフォームにてご連絡下さい。

◇企画協力：一般社団法人 地域創生インバウンド協議会 <https://www.inbound-council.com/> インフィニティプロジェクトチーム

取扱会社：ANA X (株)、(株)日本旅行、両備ホールディング(株)、(株)SKYTREK、(株)ワールド航空サービス、高松商運(株) (株)JAPANISSIMO